



伊賀市立王生野小学校
2024年11月5日
発行責任者 藪中 俊典

伊賀市教育委員会研究指定「研究発表会」を開催しました(10/28)

本校は、令和5年度と6年度の2年間、伊賀市教育委員会の研究指定を受け、人権教育を基盤に据えた算数の授業のあり方について研究をしています。その



研究の成果を、10月28日(月)の午後から、「研究発表会」を開催し、報告しました。当日は、

伊賀市内だけでなく、近隣の市町からも先生方に来校いただき、1、4、5年生の授業を参観していただきました。



子どもたちにとっては、これだけの多くの先生方に囲まれて、授業を見ていただくのは初めての経験であったと思いましたが、子どもたちは動じることなく、

一生懸命に考え、自分の考えを友だちに伝えている姿が見られました。この2年間、授業についてご指導いただき、当日はご講演もいただいた関西大学初等部の尾崎正彦先生からも、子どもたちの成長にお褒めの言葉をいただきました。

子どもたちには、今回の経験を自信とし、さらに「考える楽しさ」を感じてほしいと思っています。そのために、私たち教員は、日々の授業が「考えることが楽しいと思える授業」となるよう、今後も授業研究に励んでいきたいと思っています。

ちなみに、次の日の尾崎先生のブログでは、以下のように紹介をしていただきました。

三重県伊賀市を訪問

昨日は三重県伊賀市を訪問しました。訪問前に新堂駅前の図書館&カフェも訪問しました。2階が図書コーナー、1階がカフェも兼ねた読書スペースになっていました。駅前にこんな素敵な図書館があるなんて、地元自治体の教育に掛ける意気込みが伝わる施設でした。

訪問校では伊賀市指定研究発表会が行われました。3本の公開授業が行われました。いずれの授業も、問いが連続することを前提にした指導案が作成されていました。小学生の学びの実態に合ったすばらしいプランニングです。この発想で作られた指導案は全国を見回してもそうそうありません。

実際の授業では、授業者の想定外の発想が子どもから生まれてきました。授業者は内心困っていたようですが、子どもに寄り添って授業展開を修正していました。指導案を捨てた展開でした。この大胆さも大切ですね。きっとこれからもよい授業が展開され、子どもたちも算数が好きになってくれるでしょう！

授業参観・子どもの未来を語る会・学年懇談会を開催します(11/8)

11月8日(金)に授業参観等を開催します。

詳しい日程は右のとおりです。

授業参観では、各学級の子どもの様子や課題をふまえ、人権に係る内容を子どもたちと考えます。授業のねらいなどは、学年懇談会の中で話をさせていただきます。

授業参観後は、PTAの研修部主催の「子どもの未来を語る会」を開催します。講師は、たくさんの方から声をあげていただいた、助産師の林みち子さんをお迎えし、子育てについてのお話を聴かせていただきます。心に響く温かい言葉がたくさん散りばめられ、心がほっこりする時間になることでしょうか。みなさん、ご出席よろしくお願ひします。

その後、4月以来の学年懇談会を開催します。保護者のみなさんと、この半年間の子どもたちの成長を確かめ合う大切な機会です。必ずご出席ください。よろしくお願ひします。

13:30~ 14:15	授業参観【各教室】	児童一斉下校 14:35
14:30~ 15:30	「子どもの未来を語る会」【体育館】	
15:40~ 16:40	学年懇談会	

「子どもの未来をかたる会」のお知らせ

PTA研修部

演題：「生きているだけで百点満点～幸せをつたえよう～」

講師：助産師 林 みち子さん

私たち保護者が日々の子どもと向き合っていくうえで大切にしたいことや、私たち自身にパワーをいただけるようなお話を聴かせていただけます。ぜひ、素敵な話をこの機会に聴いていただきたいと思ひます。

☆開催日 11月8日(金)

☆時間 14:30~15:30

☆場所 体育館



王生野地域の総合防災訓練が実施されました(11/3)

3日に実施された総合防災訓練には、子どもたちも参加しました。パターションや段ボールベッドなどの設営も、一度でも経験しているのとしていないのとは、災害時には、大きく違うと感じました。

